

**令和3年2月22日**

**知事会見資料**

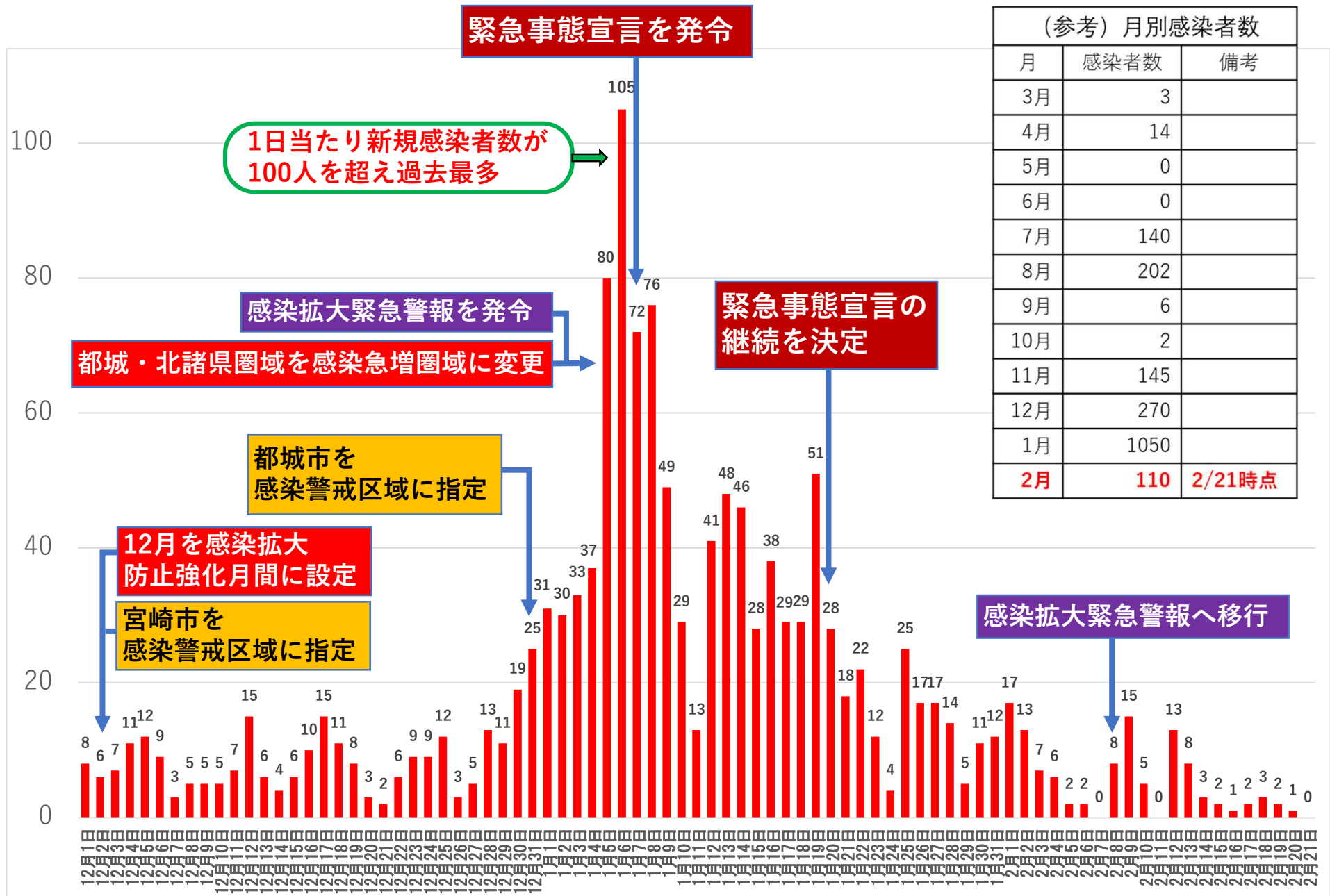
## 県民の皆様へお伝えしたいこと

1 県内の感染状況について

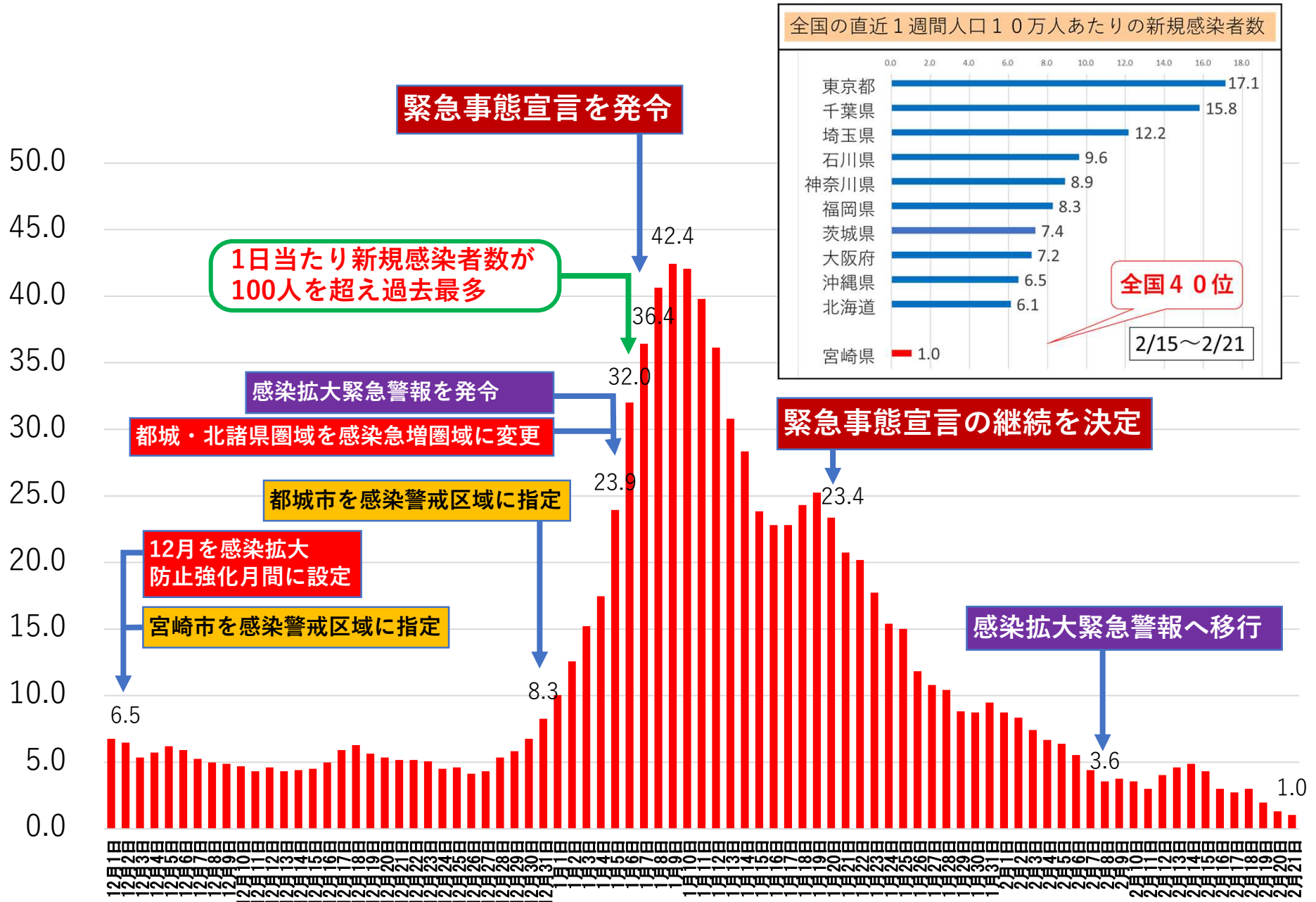
2 今後の対応について

3 ワクチンへの対応について

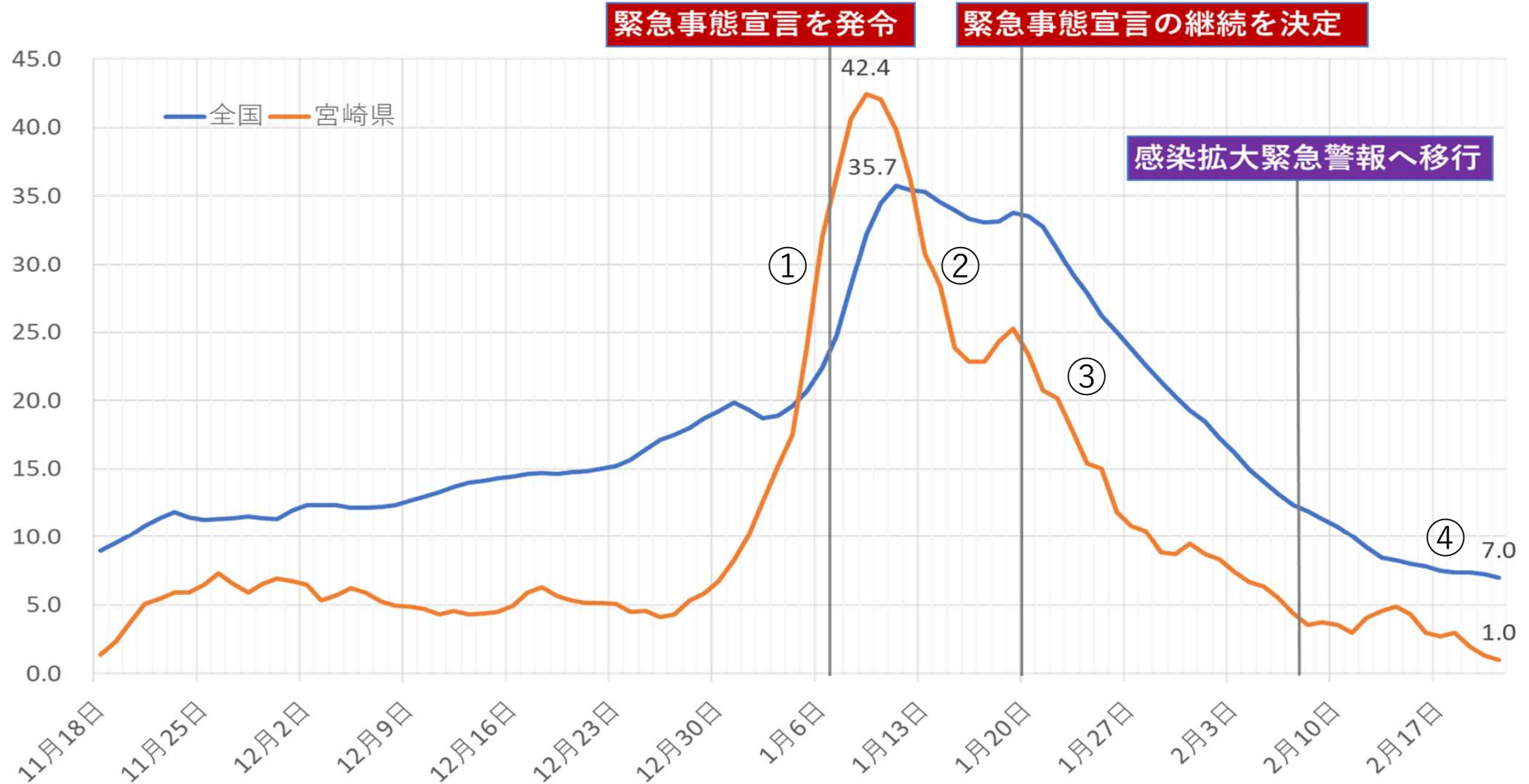
# 本県の感染者数（12月～）



# 本県の直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数



# 全国と本県の感染状況比較（直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数）



- ①全国に比して、本県では年末年始の帰省や会食等を通してより急速に拡大
- ②県独自の緊急事態宣言の迅速な発令（第3波では全国初）や、市町村・関係機関の連携をはじめ、県民の御協力などにより、全国に比して、感染が急速に沈静化
- ③その後、県内に残された感染の火種により、クラスターが発生し、沈静化が緩やかに
- ④全国も感染者の減少が鈍化しており、国の緊急事態宣言は継続中

令和3年2月22日(2/8~14⇒2/15~2/21)

## 1 感染者数、感染経路等

新規感染者は、直近1週間の新規感染者数は、前週から減少し、県内全ての圏域でステージ3を下回っている。また、感染経路不明な割合も減少している。

## 2 感染等の特徴

県内に残っていた火種により、高齢者施設でのクラスターが発生しているが、現時点では、感染は一定程度に収まっており、積極的疫学調査により感染者を追えている。

## 3 感染者の状況等

先週は教育・保育施設の感染により比較的若い世代の感染も多かったが、先週末の高齢者施設でのクラスターにより、重症化リスクの高い高齢者の感染が増えている。

## 4 医療提供体制等

病床占有率、療養者数ともに、先週から減少し、重症者も0人となったが、入院患者の多くは重症化リスクの高い高齢者となっているため、医療提供体制への負荷の蓄積が懸念される。

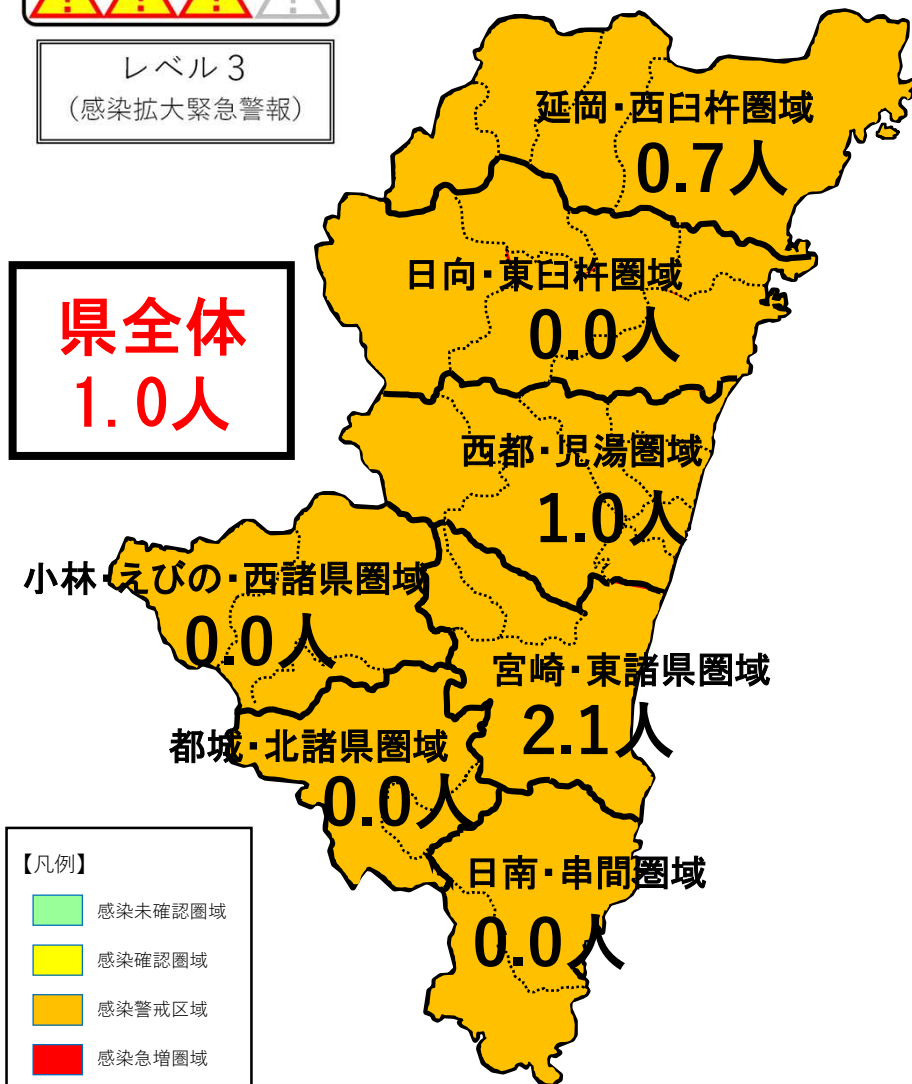
※下線部は、先週から評価が変更した箇所

直近1週間の人口10万人当たり感染者数



レベル3  
(感染拡大緊急警報)

**県全体**  
**1.0人**



【凡例】

- 感染未確認圏域
- 感染確認圏域
- 感染警戒区域
- 感染急増圏域

令和3年2月21日時点（1,942例目まで）

# 国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す指標における本県の状況

指 標		1/7 (宣言発令)	1/20 (宣言延長)	2/8 (感染拡大緊急 警報へ移行)	2/21 (現在)	ステージ3 の目安	ステージ4 の目安
ステージ評価 (総合評価)		ステージ 4	ステージ 4 相当	ステージ 2	ステージ 2		
医療の 負荷	①病床のひっ迫具合 病床全体 うち重症者 用病床	29.7%	39.4%	17.2%	6.9%	25%	50%
		6.1%	24.2%	9.1%	0.0%	25%	50%
体 監 制 視	②療養者数 (人口10万人あたりの全療養者 数)	41.8人	34.5人	10.8人	3.9人	15人	25人
	③PCR等陽性率	12.4% 【12/31-1/6】	6.0% 【1/7-1/13】	2.2% 【1/28-2/3】	1.6% 【2/11-2/17】	10%	10%
感 染 の 状 況	④新規報告数 (直近1週間の人口10万人 あたりの感染者数)	36.4人	23.4人	3.6人	1.0人	15人	25人
	⑤直近1週間の感染者数と 先週1週間の感染者数の比較	300人 (直近388人) (先週88人)	-79人 (直近249人) (先週328人)	-55人 (直近38人) (先週93人)	-41人 (直近11人) (先週52人)	直近> 先週	直近> 先週
	⑥感染経路不明割合	11.2% 【12/26-1/1】	24.8% 【1/9-1/15】	5.9% 【1/30-2/5】	0.0% 【2/13-2/19】	50%	50%

ステージ 1	感染散発段階	感染者が散発的に発生
ステージ 2	感染漸増段階	感染者が徐々に増加 医療提供体制への負荷が蓄積
ステージ 3	感染急増段階	感染者数が急増 医療提供体制に支障
ステージ 4	感染爆発段階	爆発的な感染拡大が起き 医療提供体制が機能不全に



# 今後の対応

## 基本的考え方

県内の感染状況は沈静化しつつあり、全国の感染状況は減少傾向にあるものの、国の緊急事態宣言が継続していることや変異株が隣県でも確認されていることを踏まえ、総合的に判断

## 1 警報レベル

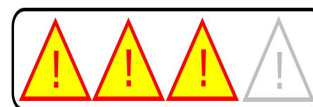
**レベル3（感染拡大緊急警報）を継続**

（期間）

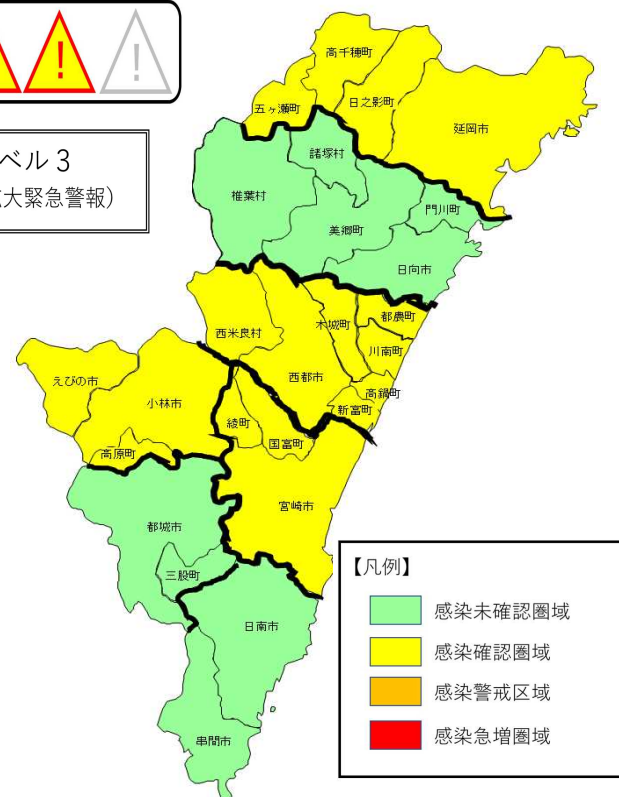
・ 3 / 7（国の緊急事態宣言の期限）を目途

## 2 圏域毎の感染区分

**2月24日より、各圏域の感染状況に応じた区分に変更**



レベル3  
（感染拡大緊急警報）



【凡例】

- 感染未確認圏域
- 感染確認圏域
- 感染警戒区域
- 感染急増圏域

【変更後のイメージ】



# 具体的な行動要請

	～ 2 / 2 3	2 / 2 4 ～
県外との往来	自粛	<b>自粛</b>
会食制限	4人以下2時間以内 (GoToEatは4人単位以下)	<b><u>大人数、長時間は やめて</u></b>
イベント	会食等の場面は制限して実施	<b><u>国基準（※）を準用</u></b>
高齢者施設、 障がい者施設	面会制限	<b><u>面会は、感染対策を徹 底の上、人数・時間を 最小限で、</u></b>
高齢者、基礎疾 患がある方、高 齢者施設・障が い者施設・医療 機関従事者	会食は家族などいつも 一緒にいる身近な人に 限る	<b><u>会食は、大人数、 長時間はやめて</u></b>

※イベントに関する国基準の概要

- 大声での歓声・声援等あり：収容率50%以内
- 大声での歓声・声援等なし：収容率100%以内

などの制限を準用

# 高齢者施設で特に注意が必要なケース

これまでの感染事例等から、高齢者施設では以下の点には特に注意

## 事例1 体調が悪いのに無理して出勤

- 「休むと周りに迷惑をかける」との責任感から、体調が悪いのに無理して出勤したケース
- 休んでいれば、感染が広がらなかった可能性



- 管理者等が職員の出勤時に体調を確認
- 症状がある場合は出勤しない・させない

## 事例2 医療機関受診の遅れ

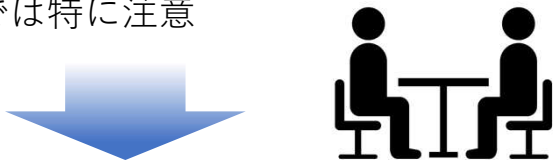
- 発熱等の症状があったのに医療機関を受診せず発生確認が遅れたケース
- すぐに受診していれば、早期に発見でき、早く対策が打てた可能性



- 些細な風邪症状でも積極的に医療機関を受診（医療機関も積極的に新型コロナの検査を実施）

## 事例3 休憩時にマスクをはずして会話

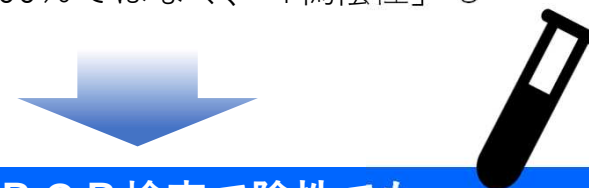
- 複数で休憩を同時にとり、休憩室や喫煙所、更衣室等でマスクをはずして会話したケース
- 気が緩む場面では特に注意



- 休憩時間をずらすか、休憩が重なる場合は車内で1人で休憩するなど空間を分ける

## 事例4 濃厚接触者がPCRで「偽陰性」

- 濃厚接触者がPCR検査で陰性だったため、勤務を継続し、数日後に陽性が判明したケース
- PCR検査は100%ではなく、「偽陰性」もありうる



- 濃厚接触者はPCR検査で陰性でも十分な経過観察期間を（保健所の指示に従う）

# 高齢者施設等職員への行動要請

項目	オレンジ区域・赤圏域 (2/23 (火) まで)	緑圏域・黄圏域 (2/24 (水) 以降)
基本的対策	マスク着用、手指衛生、1ケア1消毒、換気、共有部分の消毒などの徹底	
職員の出勤	症状（発熱、咳、咽頭痛など）がある職員は出勤しない・させない	
医療機関受診	些細な風邪症状でも医療機関を受診・検査	
無症状者の検査	無症状の職員を対象に 早期発見のための検査を検討	—
休憩室・更衣室	休憩室等を複数人で同時に利用しない	
面 会	面会制限	<b>感染対策徹底の上、 人数・時間は最小限で</b>
会 食	家族など いつも一緒にいる身近な人に限る	<b>大人数・長時間は避けて</b>

# 県民の皆様へお願い

- ① マスクを外さないで！マスクを外すときは会話はやめて！  
⇒ 特に職場での休憩や食事の時間等に注意をお願いします
- ② 新しい生活様式の実践を！  
⇒ 特に高齢者や基礎疾患がある方と接する場合は注意してください
- ③ 県外との往来は原則控えて！  
⇒ 仕事や受験のためなど、やむを得ない往来は自粛の対象外です  
（往来の際は感染対策を徹底いただき、会食等の場面では特に注意してください）  
⇒ 隣県が生活圏の場合、通勤・通学・通院や生活必需品の買い出し等による往来は構いません
- ④ ガイドライン遵守の徹底を！  
⇒ 各事業者の皆様は感染拡大防止のためのガイドラインを遵守してください
- ⑤ 会食は「みやざきモデル」で  
⇒ 大人数、長時間は控えてください
- ⑥ 発熱の有無に関わらず、少しでも体調に異変がある場合は、すぐに身近な医療機関の受診を  
⇒ 医療機関では、症状のある方は積極的に新型コロナの検査を行います

自分自身や大切な方のいのちを守るため

「うつらない」「うつさない」ための感染防止行動の徹底を！

# 新型コロナワクチン 医療従事者等への接種①

## 1 対象者 約5万人前後（精査中）

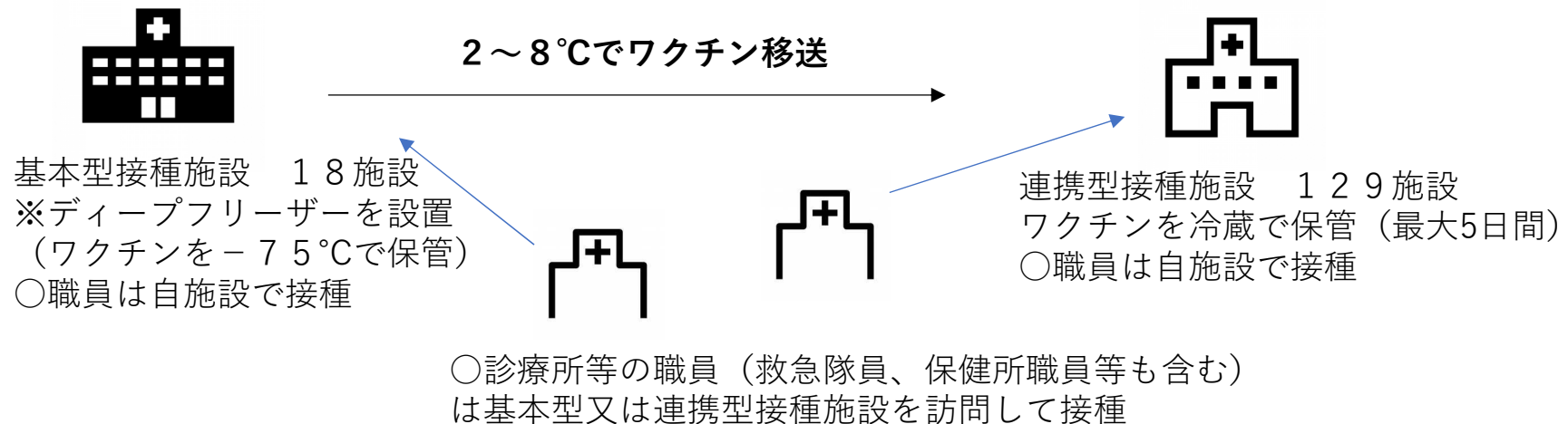
- (1) 病院、診療所、薬局等において、新型コロナウイルス感染症患者や多くの疑い患者と頻繁に接する機会のある医師、看護師、薬剤師、歯科医師等
- (2) 新型コロナウイルス感染症患者を搬送する救急隊員等
- (3) 新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する業務を行う保健所職員等

## 2 宮崎県へのワクチン供給量

第1弾	3月1日の週	：6箱（195バイアル/箱）	5850回～7020回
	3月8日の週	：6箱（195バイアル/箱）	5850回～7020回

※接種回数は、1バイアル5回分か6回分かなど未定（送付されるシリンジにより流動的）

## 3 医療従事者の接種方法



# 新型コロナワクチン 医療従事者等への接種②

## 4 配布の現状

ワクチン配布時期	配布対象医療機関
第1弾  3 / 1 ~ 3 / 8 の週に配布 12箱 (2,340バial) 11,700回分~14,040回分	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 配布の優先順位<ol style="list-style-type: none"><li>1 新型コロナ患者入院受入医療機関</li><li>2 救急告示医療機関<ol style="list-style-type: none"><li>① 新型コロナ感染症を疑う患者を診療する医療機関</li><li>② 上記以外</li></ol></li></ol></li><li>○ 配布医療関数：65施設 対象者数：約18,000人</li></ul>
第2弾  現段階で未定	配分計画は、追って定める。

## 5 第1弾配布ワクチンの接種スケジュール

3月上旬から4月下旬にかけて、一人2回を予定

# 2月中旬以降、順次ワクチン接種が開始されています

医療従事者

2月中旬～

先行接種

3月上旬～

優先接種開始



高齢者  
(65歳以上)

4月以降

接種券  
配布

高齢者



高齢者施設等  
の従事者

接種券  
配布

高齢者施設の従事者 (※)

※一定の要件を満たせば、高齢者施設内で入所者と同じタイミングで従事者の接種ができます。

高齢者施設等の従事者

基礎疾患を  
有する方



4月以降  
接種券  
配布

基礎疾患を有する方

一般の方  
※上記以外の方

一般の方



# 県庁HP内にワクチン接種に関するページを作成しました



県庁ホームページに上記バナーを表示するようにし、バナーをクリックするとページに移動します。

宮崎県  
新型コロナウイルス  
感染症対策特設サイト

更新日：2021年2月18日

## 新型コロナウイルスに関する情報

### お知らせ

2月XX日：「新型コロナウイルスに関する情報」を開設しました。

新型コロナウイルス接種について

新型コロナウイルスに関するよくある質問

電話相談窓口

その他

新型コロナウイルス接種について（令和3年2月XX日時点）

概要

新型コロナウイルス接種が始まることから、県民に対し新型コロナウイルスに関する情報発信を行います。

サイト内では、

- ・ **新型コロナウイルス接種について**
  - ・ **新型コロナウイルスに関するよくある質問**
  - ・ **電話相談窓口**
  - ・ **その他**
- 等の情報を随時公開していきます。

## 新型コロナワクチンに関する相談体制について

新型コロナワクチン接種に関する県民や医療機関等からの相談は、国・都道府県・市町村及びワクチンメーカー等が、それぞれの役割に応じて対応します。

### 厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

電話番号：0120-761770（フリーダイヤル）

対応時間：午前9時～午後9時（土日・祝日も実施）

### 新型コロナウイルス感染症に関する厚生労働省の相談窓口

電話番号：0120-565653（フリーダイヤル）

対応時間：以下のとおり（土日・祝日も実施）

- ・日本語・英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語：午前9時～午後9時
- ・タイ語：午前9時～午後9時
- ・ベトナム語：午前10時～午後7時

※今後、県においても、ワクチン接種の副反応に関する相談窓口を設置します。

県の相談窓口では、副反応などの医学的知見が必要となる専門的な相談など、市町村では対応困難な問合せへの対応を行うこととしております。

# 「感染拡大緊急警報」

発令中！

感染の再拡大を防ぐため、引き続き  
感染防止対策の徹底を！